

要予約 ※参加には事前の申し込みが必要です。

お申込方法

FAXでお申し込みの上、下記口座にご入金ください。入金確認後、入場券を順次発送いたします。

(複数でお申し込みの場合は代表者にまとめて発送)

全席自由席。チケットの到着をもちまして申し込み完了とさせていただきます。

(入金完了後の返金は応じられませんのでご了承願います)

FAX

011-736-3003

申込先：一般財団法人 食と健康財団
入場料：1,000円 (税込)

お振込先

郵便振替口座番号：02730-0-98258
加入者名：食と健康財団

振込手数料はご負担ください

入場のお申し込み人数	招待券をお持ちの方は枚数を記入して下さい	金額
名	枚	円
お名前 (ふりがな)		
ご住所 (〒 -)		
お電話番号	FAX番号	
-	-	

ご記入の際は必ず楷書でお願いします。
お申し込みいただいた個人情報は、今後の事業案内に使わせていただきます。

講師プロフィール — Profile

小泉 武夫氏

発酵学者
文筆家
東京農業大学名誉教授(農学博士)

1943年福島県の酒造家に生まれる。
専門は発酵学、食文化論。農学博士。
現在、NPO 法人発酵文化推進機構理事長、広島大学大学院医学研究科客員教授、鹿児島大学客員教授、琉球大学客員教授、石川県立大学客員教授、福島大学客員教授。
著書「発酵」(中央公論)、「発酵食品礼讃」(文芸春秋)、「食あれば楽あり」(日本経済新聞社)、「食と日本人の知恵」(岩波書店)など単著で141冊を数える。
現在、日本経済新聞に「食あれば楽あり」を24年にわたり連載中。

竹下 和男氏

香川県元小学校、中学校校長

香川県教育委員会、香川県内の小中学校の校長を歴任。平成22年度からフリーで執筆・講演活動。これまでの講演は、47都道府県にて通算で2000回突破。“弁当の日”実践校は2017年度末47都道府県約2300校。
滝宮小は18年目、国分寺中は15年目、綾上中は11年目と“弁当の日”は継続中。ミラノ万博2015日本館で“弁当の日”展示。新聞、テレビ、ラジオなど各メディアで活躍中。
著書に『“弁当の日”がやってきた』(自然食通信社・共著)、『泣きみそ校長と弁当の日』(西日本新聞社・共著)、『一年生からお弁当を作ろう』(共同通信社・監修)、『弁当づくりで身につく力』(講談社)、絵本『“弁当の日”がやってきた』(河出書房新社・原作)など多数。

切り離さずこのまま FAX してください。

- 主 催／一般財団法人 食と健康財団
 - 後 援／広島県、広島県教育委員会、広島市、広島市教育委員会、中国新聞社、広島商工会議所、NPO 法人日本総合医学会、公益財団法人札幌がんセミナー
- お問合せ 一般財団法人 食と健康財団 ☎ 011-736-3000
(株)玄米酵素 大阪営業所 ☎ 06-6258-2345